



平成27年10月1日

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所

『清水港で「みなと」を学習！！』 ～都内小学校児童が清水港を見学しました。～

1. 概要：

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、社会学習のために港の見学を希望する小学校に港湾整備の現場や港の様子をご案内しています。

近年、新東名、圏央道の開通により関東と静岡県がより身近な存在となり、八王子市立上川口小学校の5年生児童10名と引率の先生方が“総合的な学習の時間”の一環として清水港に訪れました。

当日は、事務所職員から清水港の概要説明を受けた後、普段は見るのが難しい国際コンテナターミナルの荷役作業や、防波堤等の港湾施設を船上から見学することを通じて、自分たちの生活にとって貿易と港の果たす役割とその重要性について学習しました。

2. 見学場所・見学の様子

別紙

3. 日時・場所

平成27年9月17日(木) 13:20～15:00

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所及び清水港内（船上）

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池

Tel 054-352-4148 Fax 054-353-3072

○見学場所

清水港視察コース(海上)：約50分



○見学の様子



《清水港概要説明の様子》



《船による港内見学の様子》

【参加者の感想】

- 清水港から出発し、冷凍船、修復中の船、ガントリークレーンを実際に見ることができてよかったです。ウッドチップの山はやはり迫力がありました。また見てみたいです。(男子)
- はじめは雨が降っていたけど、途中で雨がやんで船の外に出してもらって海の風を感じることができてとても気持ちよかったです。(女子)
- 「まさき」に乗せてもらう前に清水港についてちゃんと教えてもらっていたので実際の様子を見たときに分かりやすく勉強になりました。ありがとうございました。(男子)
- 清水港は24時間やっているときいて「すごいなあ」と思いました。冷凍マグロの水揚げが多いということは勉強して知っていたけど、サッカーボールの輸入とかプラモデルの輸出もたくさんあるということは知らなかったのでびっくりしました。また乗せてほしいです。(女子)
- 雨の中、乗船できるかどうか心配でしたが、しっかりと安全に配慮していただき安心して参加することができました。乗船中は、雨の中船室の外にまで係の方を配置していただいたり、船室では3人の方に操縦していただいたり説明していただいたり本当にありがたかったです。実施前にご挨拶にうかがった際も昼休み中にもかかわらず親切に対応していただきました。事前のスケジュール等の打合せも丁寧でした。当日のスケジュールも座学と見学と工夫されていて学習しやすかったです。また来年も参加させていただけたらありがたいです。大変にお世話になりました。ありがとうございました。(男性教諭)